

ももこクリスマスおはなし会



☆特設展示☆



みやこ町の各図書館では、クリスマスにちなんだ本のコーナーも設置しています。ご利用下さい。

☆12月10日(土) 14:00～
サン・グレートみやこ
2階視聴覚室
☆参加費無料



主に、勝山図書館で活動している読書ボランティアグループです。パネルシアターや紙芝居、手遊びなど盛りだくさんのおはなし会ですので、ぜひご参加下さい。



(中央図書館)



(犀川図書館)



(勝山図書館)

図書館カレンダー ～12月～



日	曜日	中央	犀川	勝山	
1	木				
2	金				
3	土	①10:30～ ②14:00～			
4	日				
5	月		休館	休館	
6	火	休館		☆クリスマス おはなし会 ももこ	
7	水	☆ギャラリー 石川 眩 「二期一会 陶喜作品と書の世界」 ～12月26日(月)～			
8	木				
9	金				
10	土			きのこの子	①10:30～ ②14:00～
11	日				
12	月			休館	休館
13	火		休館		
14	水				
15	木				
16	金				
17	土				
18	日				
19	月		休館	休館	
20	火	休館			
21	水				
22	木				
23	金	おひさまの会			
24	土	おひさまの会			
25	日				
26	月		休館	休館	
27	火	年末年始 休館 12/27～1/4	年末年始 休館 12/28～1/4		
28	水				
29	木				
30	金				
31	土				
特設		お正月の準備	クリスマス	本の名は。	



ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分～
犀川 毎月第2土曜のみ



土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時～
勝山 14時30分～

図書館員のおすすめ本

『夜のピクニック』

恩田 陸 (著) 新潮社 (2004)

一全校生徒が24時間かけて80キロを歩き通す歩行祭。高校三年生、最後の歩行祭を迎える貴子は密かな誓いを胸に抱いていた—読み進めるうちに、まるで物語の人物たちといっしょに歩いているような感覚に。優しい気持ちになれるおすすめの一冊です。 [三]

『ねないこはわたし』

せな けいこ (作) 文藝春秋 (2016)



絵本『ねないこだれだ』は「おばけがくるから、はやく寝なさい」という意味なのか？せなさんのユーモアと好奇心でいっぱいの中を、ちょっとだけ覗くことができる、大人のための“絵本”です。 [K]

『3時間で編めるスヌード』

辰巳出版 (2012)



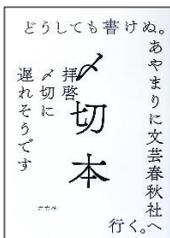
寒いこの季節に1枚あると、防寒はもちろん、首元のおしゃれにも大活躍するスヌード！この本では他にもネックウォーマー、マフラー、ストールの編み方も載っています。あみものが苦手な人でも、こんな小物から始めてみては？すぐに編めて達成感があります。1つ作ると、色違いや形の違うものがまたすぐに編みたくなります！ [リ]

『くるみ割り人形とねずみの王さま』

／ブランビラ王女』

ホフマン(著) 大島 かおり(訳) 光文社 (2015)
クリスマスになると聴こえてくる『くるみ割り人形』の音楽。でも、そのあらすじを知っていますか？少女マリーはクリスマス・イブに贈られたくるみ割り人形に導かれて不思議な世界の扉を開きます。幻想的でクリスマスにぴったりのお話です。 [Y o u]

『メ切本』



左右社編集部 (編) 左右社 (2016)

「今夜、やる。今夜こそやる。……」

「ほんとに風邪ひいたんですか？」

「ごめんなさい。才能がなくなりました」

あの文豪もこの漫画家も……！ “メ切”

に追われる作家たちの声に、思わず「わかる」と呟いてしまいたくなります。 [めんだこ]

『シャーロック・ホームズの冒険』

アーサー・コナン・ドイル (著)

日暮 雅通 (訳) 光文社 (2006)



クリスマスにホームズのもとに届いたガチョウから出てきたのは、なんと数日前に盗まれたはずの宝石だった！！（「青いガーネット」より）

世界的に有名な探偵シャーロック・ホームズの最初の短編集。続編もあります。 [しっぽ]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『悪玉』 鳴海章(著) KADOKAWA ■『夜行』 森見登美彦(著) 小学館 ■『リーチ先生』 原田マハ(著) 集英社 ■『慈雨』 柚月裕子(著) 集英社 ■『メビウス 1974』 堂場瞬一(著) 河出書房新社 ■『おばさんの金棒』 室井滋(著) 毎日新聞出版 ■『D 殺人事件、まことに恐ろしきは』 歌野晶午(著) KADOKAWA ■『脇坂副署長の長い一日』 真保裕一(著) 集英社 ■『木もれ日を縫う』 谷瑞恵(著) 集英社 ■『老乱』 久坂部羊(著) 朝日新聞出版 ■『壁の男』 貫井徳郎(著) 文藝春秋 ■『まさか逆さま』 中村航(著) キノブックス

～その他～

■『天皇陛下「生前退位」への想い』 保阪正康(著) 毎日新聞出版 ■『無葬社会 彷徨う遺体 変わる仏教』 鶴飼秀徳(著) 日経 BP 社 ■『楽しい動物化石』 土屋健(著) 河出書房新社 ■『危険ドラッグの基礎知識』 船田正彦(著) 講談社 ■『世界のおばあちゃん料理』 ガブリエーレ・ガリンベルティ(著) 河出書房新社 ■『よい謝罪 仕事の危機を乗り切るための謝る技術』 竹内功(著) 日経 BP 社 ■『香りを楽しむ庭木の本』 三上常夫(著) 講談社 ■『RoomClip インテリアお部屋簡単リメイク&改造実例 BEST100』 宝島社